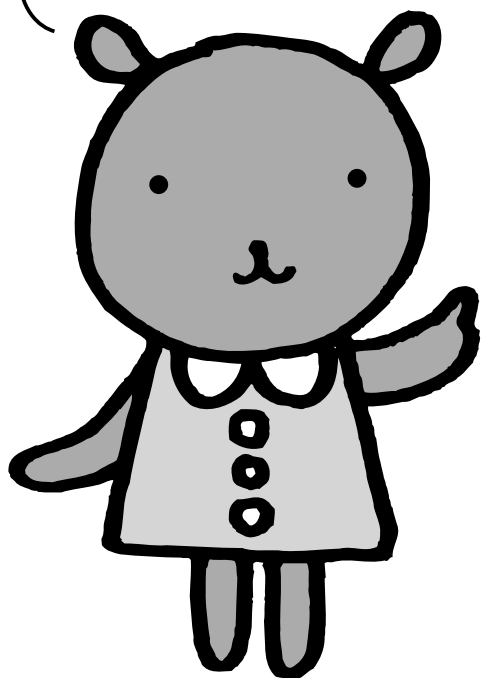
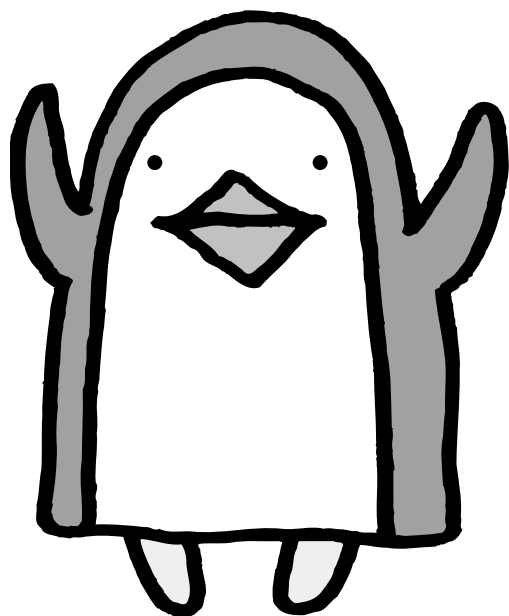


今年の事業はまだあるよ。
それを次からのページで
紹介するね。
その前に、
今年の予算の特徴を
財政課長に聞いてみよう。



へー、こうしてみると、
予算って
わたしたちの生活に
身近なことばかりなんだね。



大野支所周辺市有地にぎわい創出の検討

200万円

大野支所を含む周辺市有地にぎわいを創出するため、にぎわいの拠点となる施設の整備に関する調査・検討を行います。



- 大野支所の周辺にどんな施設を整備したらみんなが集まりやすくて、にぎわいがあるまちになるのか、今度、調査をするらしいよ。
- どんなまちになるのか楽しみだね。
- たくさんの方が集まる活気あるまちになるといいわね。

シビックコア周辺地区の整備

15億
2,254万円

JR廿日市駅～市役所～JR宮内串戸駅～JA広島総合病院にかけての区域を、官公庁、文化・スポーツ施設、店舗、公園や快適に暮らせる住宅地など、多くの人をひきつけ、集まり、にぎわいを生み出す本市の都市拠点として整備を進めています。



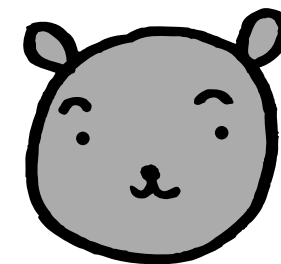
整備が進む廿日市駅北地区

- 久しぶりに家に寄った妹が、廿日市駅から市役所の周りって、ずいぶん変わったってびっくりしていたわ。
- 官公庁施設や、文化・スポーツ施設、店舗、公園や快適に暮らせる住宅地などの整備が計画的に進められているんだ。
- 施設が集まっていたら便利だし、人が集まって活力のあるまちになりそうね。

キーワード 成長

「活力あるまち」の
実現のために

成長するまちにするためには、
盛んな産業といろいろな
働き場が必要だから、
地元産業が元気になるよう
支援する事業に
取り組んでいくんだね。



財政課長に聞きました

平成24年度 予算の特徴は？

財政課長
ながた・ひでつぐ
永田 英嗣

廿日市市も、生産年齢人口の減少や地価の下落により、市税収入が減少しています。その一方で高齢化の進行によって福祉サービスに必要な費用などが増加しており、年々財政は厳しくなっています。

平成24年度の予算編成に当たっては、厳しい財政状況の中でも、限られた財源を有効に活用し、「世界遺産を未来につなぎ、多彩な暮らしと文化を育む都市・はつかいち」を都市像として掲げている第5次総合計画を着実に推進すること、将来にわたって安定した財政運営を推進することを二つの柱として、「住み続けたいまち」と「活力のあるまち」に力点を置いた事業に重点配分することに努めました。

その結果、昨年度に比べて予算総額は減少していますが、「環境」、「子育て」、「観光・交流」などの廿日市市のまちづくりを進めていく上で重要な事業にきめ細かく予算配分することができたと思っています。

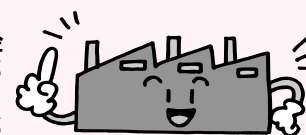
これから1年を通して、この予算を執行していくわけですが、市民の皆さんのため、事業の目的・成果が達成できるよう、事業を実施する担当課と連携していくことが大事だと思っています。

企業誘致の促進

2,043万円

佐伯工業団地に新規立地する企業に助成金を交付します。

立地した企業への助成金
県から土地代金の40%を助成
市から土地代金の5%（上限額1,200万円）を助成



- 都会に進学した子どもさんが、卒業して地元に戻ろうと思っていたけれど、地元就職先がなくて戻らないんだって、隣のお宅の奥さんが寂しがっていたわ。
- 身近に就職先があると、地元に戻る子どもさんも増えるだろうね。
- 地元就職する人が増えて、今まで以上に元気なまちになるといいわね。

住宅リフォーム、店舗リフォームへの助成

700万円

住宅リフォーム工事に對し、経費の一部を補助します。
補助額 工事費（30万円以上）の10%（上限20万円/件）



段差の解消などを行う店舗のリフォーム工事に對し、経費の一部を補助します。
補助額 工事費（30万円以上）の10%（上限20万円/件）

- 商店街のおばあさんのお店、今度、知り合いの工務店に、リフォームをお願いするらしいね。
- そうそう、リフォームにかかるお金に市から助成金が出るから、思い切ってバリアフリーにする工事を頼むって言ってたわ。
- みんなが使いやすいお店になって、もっとたくさんのお客さんが来るといいね。